

号外！ おおさか剣道かわら版

剣道・居合道・杖道大好き！ みんなの情報誌です！

Vol.019
2022. 12. 1 発行

発行責任者
公益社団法人
大阪府剣道連盟
広報PJ

全日本剣道連盟設立70周年記念 第10回全日本剣道選手権 観戦記

令和4年11月3日 文化の日、秋空の快晴の中、東京九段の日本武道館で開催。

前年度優勝者と各都道府県の予選会を勝ち抜いた精鋭64名による、

日本一の座をかけた最高峰にふさわしい試合が展開されました。



大阪府代表選手

- ・草野 龍二郎選手 五段 2回目 所属:大阪府警察
- ・小角 朋樹 選手 四段 2回目 所属:大阪府警察
- ・清家 羅偉 選手 四段 初出場 所属:大阪府警察

○ 草野選手



・一回戦

対戦相手は大分県代表上村選手（警察官）。

草野選手と上村選手は大学（鹿屋体育大学）の同級生で手の内を知り尽くした者同士の戦いとなった。上段の構えの草野選手は積極的に技を繰り出すが有効打突に結びつかない。一方、上村選手は草野選手の技に対しての返し技や、技の尽きた後に打突をするなど細心の注意を払っての試合運びで両者決め手がなく、結果的には延長11回を数えたが（その間5分の休憩3回）、相手選手が一瞬居着いたところに面を合わせ1時間近い試合に終止符を打った。

・二回戦

対戦相手は徳島県代表玉田選手（警察官）。

序盤から双方攻め合いから積極的に技を仕掛ける中、相手選手が小手に来るところを出頭面にとらえ一本先取、二本目は相手選手の積極的な技に一瞬足が止まったところに小手を打たれ勝負となったが、一本目同様相手選手の小手技に出頭面を決め三回戦進出へ。

・三回戦

対戦相手は東京都代表安藤選手（大学職員）。

どちらも積極的に技を繰り出し、一本一本の技の重さと迫りに会場がどよめく程であった。中盤、相手選手の仕掛けに対し一瞬足を止めて見てしまったところに相手選手の面が決まり、そのまま時間が経過し惜敗する。

○ 小角選手



・一回戦

対戦相手は山梨県中田選手（刑務官）。

立ち上がりから持ち味である積極性を活かし技を仕掛け、相手の居付きをとらえ面を先取する。その勢いのまま攻め続け、面を連取して二本勝ちを収め二回戦進出へ。

・二回戦

対戦相手は茨城県代表松崎選手（大学院生）。

一昨年の選手権覇者である。長身である相手選手をとらえようと足を存分に使って連続技等で相手の懐に入らんと技を仕掛けるも、その起こりを出小手にとらえられ一本先取される。後がない小角選手は次々と攻撃を仕掛けるが、出ようとしたところを出小手にとらえられ敗退する。

○ 清家選手



・一回戦

対戦相手は鳥取県代表佐々木選手（警察官）。

両者初出場の選手であるが緊張感の中、互いに技を仕掛けるが打ち切ることができず延長戦へ。延長2回清家選手が意を決したかのように思い切った飛び込み面に出ると、見事に打突部位をとらえ勝利を収める。

・二回戦

対戦相手は三重県代表山下選手（警察官）。

一回戦で昨年優勝の星子選手を破って進出してきた上段の選手との一戦であるが、巧みに間合いを詰め相手選手に十分な打突をさせない試合運びで進めるが決め手なく延長戦へ。延長開始直後間合いを詰め中間の攻防に差し掛かったが、相手の動きに一瞬防御姿勢になったところを引き小手を打たれ惜敗する。

決勝戦

東京都代表 安藤選手 VS 愛媛県代表 村上選手
お互いに初優勝を狙う両者。年齢も30歳を超えるベテランの域に達している。精神的にも技術的にも充実した雰囲気を感じさせる。試合はお互いに長身から繰り上げられる技に豪快さと剣道本来の真っ向勝負の醍醐味を感じさせる内容である。中盤、村上選手が強い氣勢で触刃の間合いまで攻め込んだところに一拍子の見事な出頭面で安藤選手をとらえた。続く二本目も攻め続け、一本目同様見事な面を連取して村上選手が初優勝を飾る。



感想

3年ぶりに有観客での開催となり、活気ある、また華やかさを感じさせる会場に徐々にではあるが本来の全日本選手権大会の姿が見えたように感じた。

試合内容は、昨年優勝者をはじめ強豪選手が早々に敗れるなど、波乱の続く序盤ではあったが、個々の選手の卓越した技が見られるなど日本一を競うにふさわしい試合が随所に見られた。特に決勝戦は両者、公明正大で威風堂々、真っ向勝負の試合展開に見る者を引きつけた。あとは一日でも早くマスクを外しての剣道が再開できることを祈るばかりである。

（大阪府剣道連盟・強化委員長 石田洋二）

R4年度（スポーツ安全）剣道文化講演会へのお誘い

（詳細は大阪府剣道連盟HPをご覧ください）

1. と き **令和5年2月5日(日)**
受付 午後1時00分 開演 午後1時30分～3時30分
2. ところ **大阪府立労働センター「エル・おおさか」 大阪市中央区北浜**
3. 講演会
第一部 **講演「背筋を正して生涯武道！」～運動機能を維持するコツ～**
講師：大阪警察病院 脊椎・脊髄センター副部長 大島 和也 先生
第二部 **座談会（会場からの質問を受ける形で）**
コーディネーター：ベルランド総合病院副院長 倉都 滋之 先生
4. 参加料（消費税含む） 正会員 1,100円／非会員 1,430円
※なお、講習会受講ポイント（0.5）にカウントされます。
5. 申し込み 講習会申込書に所定の事項をご記入の上12月25日まで
募集定員 コロナ感染防止対策のため、会場参加 先着100名で締め切ります。
昨年と同じく、Zoomによる参加（会費同額必要）を検討中です。

第19回大阪府女子剣道優勝大会 観戦記

令和4年10月22日(土)に岸和田市総合体育館にて3年ぶりに開催されました。
今年も開催自体が危ぶまれていましたが、コロナ禍の中、各人が万全の感染対策を講じて、
10代から70代まで約25団体、総勢130名余りの女性剣士が集い、熱戦を繰り広げました。



開会式では、今回初めて、長年に渡り剣道に精進されている2名の選手の表彰を行い参加者の皆様からとても暖かい拍手を頂きました。まさに生涯剣道の真髄だと思います。

公開演武では、日本剣道形を

打太刀 錬士七段 渋谷あけみ先生、
仕太刀 錬士七段 金谷晴美先生（両名とも至誠塾）
に披露していただき、その後居合道形を川口先生、三木先生、杖道形を老松先生、齊藤先生にご披露いただきました。ちなみに渋谷先生、金谷先生はすぐに剣道具を身に纏い、個人戦、団体戦の試合へと気持ちを切り替えて臨まれました。

（公開演武剣道形）



大会は、個人戦 1部：18歳から29歳以下、2部：30代、3部：40代、4部：50代、5部：60歳以上

＜個人戦＞

- 1部優勝 武田留奈（大阪教育大学）
- 2部優勝 有本奈未（ツールエクスプレスジャパン）
- 3部優勝 鈴鹿和江（心技館）
- 4部優勝 畠山信美（修道館剣道クラブ）
- 5部優勝 金谷晴美（寝屋川市剣道協会）

＜団体戦＞

- 1部優勝 大阪剣道協会（北井、岡崎、玉置、藤崎）
- 2部優勝 茨木市剣道協会（神野、劉、福林）



入賞された方々、誠におめでとうございます。

大会を通しての感想

個人戦においては、判定制度を起用したためか、積極的な試合が随所に見られました。また団体戦においても、高段者の出場枠に少し制限をかけさせて頂きましたが、質の高い内容で反則行為等も少なく、皆がコロナ禍における暫定試合審判法を理解し正々堂々とした試合が展開され、大会は成功裡に終了することができました。連盟スタッフの皆様並びに会場係をお手伝い頂いた大阪体育大学、大阪教育大学の学生の皆さん、そして審判の労をおとり頂いた先生方に深く感謝申し上げます。来年度は20周年の記念大会となりますので、更に良い大会となるよう女子委員会でも活性化を図って行きたいと思います。

（女子委員会 委員長 石田真理子）



～がんばっている皆さんを応援しています！！～

創作者当
株式会社
めちやうま亭
(協力会社/輝和味)

kamimura hidehiro
代表 **上村 英弘**

080-3828-9391

〒559-0012 大阪市住之江区東加賀屋1-10-21
Tel: 06-6683-5060 Fax: 06-6682-8401
URL: <http://www.metya-uma.com>



DUSKIN
喜びのタネをまこう

ダスキンフランチャイズチェーン加盟店

ダスキンSサーブ100
西川 昌英

ダスキン 上町支店
〒540-0005 大阪府大阪市中央区上町1丁目16-23
TEL: 06-6765-5202
FAX: 06-6765-4980



うれしいNEWSが入ってきました \(\delta\)/

この10月16日(日)、静岡県武道館で行われた第49回全日本杖道大会・六段の部で、老松 美由紀・渡邊 ロマン組が見事優勝しました。おめでとうございます。



突けば槍
払えば薙刀 打てば太刀
杖はかくにも
はずれざりけり
神道夢想流杖道道歌より

『道歌を訪ねて』～シリーズ第四弾～

「道歌」は、道の極意を簡潔に言い表し、七五調で覚えやすいところから「剣道道歌」をシリーズで取り上げてみることにしました。皆さんからの投稿を待っています！

杖とは長さ 128 cm、直径 2.4 cm の檜の丸棒で、剣術を基本に槍、薙刀の技を取り入れています。太刀等のように特定の部位を持つ必要がないことから、前後、左右の区別なく、間合いを自在にとって、千変万化あらゆる変化に対応できる総合武道です。是非学んでみたいものです。

(かわら版編集 WG 井口昭則)



「かわら版を見るにはどうすればいいの??？」

大剣連では、世の中の電子化の流れに合わせペーパーレス化を進めています。

会員サービスの一環として、**ホームページ**に毎月のおしらせのご案内や大剣連が主催・主管する行事の情報、そして最近話題の広報誌「**おおさか剣道かわら版**」等を掲載し、下記アドレスからいつでも見ていただけるようにしています。

<https://osa-kendo.or.jp/>

さらに会員の皆様とのタイムリーな情報共有のため「メルマガ」の活用を推進しています。メルマガに登録していただくと、「かわら版」の発行都度、案内が届くようになります。

登録は簡単。下記宛先に空メールを送るだけです。ぜひこの機会にお手続きください。

メールアドレス

info@m.osa-kendo.or.jp

または

QR コード



簡単なので
登録してね！

